



シリーズ<光一呼吸>より<#317 Hitachi> 1998年 東京都写真美術館蔵

佐藤時啓 光一呼吸 そこにいる、そこにはない  
Sato Tokihiro: Presence or Absence

2014年5月13日(火)～7月13日(日)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館/読売新聞社/美術館連絡協議会  
協賛:株式会社ニコン/株式会社ニコンイメージングジャパン/エプソン販売株式会社/株式会社安井建築設計事務所/ライオン株式会社/  
清水建設株式会社/大日本印刷株式会社/損保ジャパン-日本興亜損保/日本テレビ放送網/東京都写真美術館支援会員  
協力:株式会社カシマ/有限会社ワークーズ

【観覧料】一般 700(560)円/学生 600(480)円/中学生・65歳以上 500(400)円  
\*1日以内は20名以上の団体および東京都写真美術館友の会会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料。  
\*第3水曜日は65歳以上は無料。  
【開館時間】10:00～18:00(木・金は20:00まで) \*入館は開館の30分前まで。【休館日】毎週月曜日

**東京都写真美術館**  
2階展示室 恵比寿ガーデンプレイス内 www.syabi.com

佐藤時啓 光一呼吸 そこにいる、そこにはない  
Sato Tokihiro: Presence or Absence



東京都写真美術館では佐藤時啓の個展「光一呼吸 そこにいる、そこにはない」を開催します。

光・時間・空間・身体といったキーワードをテーマとして、写真装置による制作を続けている佐藤時啓は、光が小さな穴を通じて像を結ぶという基本的な原理への興味や驚きを出発点に、ピンホール・カメラやカメラ・オプスクラ、長時間露光を用いた制作を展開しています。

代表作のひとつである<光一呼吸>シリーズでは、森や海、都市など、カメラの前に広がる風景の中を佐藤自身が、発光するペンライトや太陽光を反射させた鏡を持って歩き回り、その移動の軌跡をフィルムに定着させていきます。結果として捉えられた光のイメージは現実世界では不可視のものであり、写真ゆえに見ることを可能にするという事実を明らかにします。また、建築物やバスなどの乗り物をカメラ装置として改造し、そこにうつし出された変化するイメージを街の人々と共に体験するパフォーマンスも手がけるほか、ユニークな構造を持たせたピンホール・カメラも自ら制作しています。本展では、佐藤のさまざまな試みによってもたらされたプリント作品を一挙に展示。自己のテーマを作品化するために取り組んできた作家の探求を<光一呼吸><Gleaning Lights><Wandering Camera>などのシリーズから新プリントで紹介いたします。

作家略歴

1957(昭和32)年、山形県酒田市生まれ。84年、東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。90年、第6回東川賞新人作家賞、第18回日本国際美術展で美術文化振興協会賞・いわき市立美術館賞・埼玉県立近代美術館賞3賞を受賞。海外での評価も高く、第1回アジア太平洋現代美術トリエンナーレ(ブリスベン、93年)をはじめ、第6回ハバナ・ビエンナーレ(97年)、第9回バンガラデシュ・アジア・アート・ビエンナーレ(99年)などに招待され、「空間・時間・記憶」(95年)、「日本写真史展」(03年)などの国際巡回展やシカゴ美術館での個展(05年)など多数の展覧会に参加している。



【関連イベント】

■佐藤時啓による講演会  
日時:2014年5月17日(土) 15:00-16:30  
開場:14:45(予定)、整理番号順入場、自由席  
定員:70名 会場:1階アトリエ  
対象:本展覧会チケットの半券をお持ちの方、当日午前10時より1階受付にて、整理券を配布します。

■佐藤時啓によるワークショップ「段ボールカメラで写真をうつそう」  
日時:2014年5月31日(土)、6月1日(日) 10:30-16:30 定員:各日15名 会場:1階アトリエ  
対象:大人(5月31日)、子ども(6月1日) ※要事前申込み。詳細はホームページをご覧ください。

■フロアレクチャー  
毎月第1・第3金曜日14:00より ※本展覧会チケットの半券(当日有効)をお持ちの上、会場入り口にお集まりください。  
※関連イベント等は予告なく変更される場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

- ① シリーズ<光一呼吸>より<#22> 1988年 作家蔵
- ② シリーズ<光一呼吸>より<Shirakami #7> 2008年 作家蔵
- ③ シリーズ<Wandering Camera 2>より<Musenyama #13> 2013年 作家蔵
- ④ シリーズ<Gleaning Lights>より<The Site 2 Holes> 2005年 作家蔵
- ⑤ シリーズ<Polaroid>より<via Appia Antica> 1991年 作家蔵



● JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分。東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。  
● 当館には専用の駐車場はございません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。  
**東京都写真美術館**  
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内  
Tel.03-3280-0099 www.syabi.com